

# 広報官紹介



所属・担当	島根地本隠岐の島駐在員事務所所長
氏名	名越 幹浩 (なごし みきひろ)
入隊年月	平成18年3月
入隊の動機	情報業務に興味があったため
印象に残っている出来事など	東日本大震災
自分にとっての自衛隊の魅力	<ul style="list-style-type: none"><li>・多様な業務を経験できる</li><li>・給与及び手当が充実</li></ul>

初めまして、隠岐の島駐在員事務所長の名越です。来島したのは今年の3月で、地方協力本部での勤務は初めてです。毎日が新しいことの連続で、様々な対応に追われていますが、経験豊富な広報官と本部のおかげで何とか業務をこなしています。本業（職域）は情報であり、以前は特別な勤務環境で働いていたため、いきなり海と空がまぶしい離島に赴任することになりセミのような思いです。このように予想し得ない部署に配置されるのが自衛官、特に幹部の特性といえます。

また、情報に従事する前は、普通科という第一線の戦闘部隊に所属しており、北海道にいました。当時、冬の仕事といえばスキーで、慣れない板の取り扱いに四苦八苦したものです。隠岐に来てから釣りを始めてみました。このように日本各地、時には海外に住んで趣味の幅を広げる事も可能です。

最後になりますが、体を動かすことと団体行動が苦にならず、今特にこれと言ってやりたいことが無い方は、是非入隊してみてやりたいことを探してみてください。

